



学生と共に「責任ある消費」について考える

Patagonia共同イベント「Worn Wear College Tour」開催

持続可能な社会に向けて、システムやライフスタイルの見直しが求められる中、「環境に配慮した行動を無理なくライフスタイルに取り入れるには」をテーマに、大学生が服の修理や講演会等を通して、「責任ある消費」について考えます。

＜本件のポイント＞

- ①パタゴニアリペアスタッフによる服の修理。セルフリペア コーナーでは本学生もサポートに入り、パタゴニアリペアスタッフから修理方法のレクチャーを受けます。
- ②環境に配慮したライフスタイルを取り入れるために、「1週間7着チャレンジ」、「クローゼットの見える化」、「服・小物の物々交換会」など、学生自らが自分の生活に取り入れる実験を実施。気づきをパネル展示。大学生の意識調査を実施。
- ③特別講演会「気候危機への取り組み～パタゴニアが考える企業の責任～」開催。
大量生産、大量消費による地球環境への負荷の事実を知り、自分ができる行動を考える。



Worn Wear Car 「つぎはぎ」



大学生もセルフリペアに挑戦

日時・場所	2019年6月24日(月) 10時～17時@ナゴヤドーム前キャンパス 正門前 2019年6月25日(火) 10時～17時@天白キャンパス 図書館前
Worn Wear College Tour とは	パタゴニアのリペアトラック「つぎはぎ」が、全国11大学生を回るツアー。ウェアの修理、セルフリペアの方法を大学生に伝える。大切な1着の寿命を延ばしてより長く着つづけることは、商品を抑えることにつながり、私たちが地球に与える影響を削減するためにできる重要な行動。未来を担う学生と共に「責任ある消費」について考えるイベント。日本初開催・東海地区は名城大学のみで開催。
特別講演会について	タイトル：気候危機への取り組み ～パタゴニアが考える企業の責任～ 講師：パタゴニア 環境・社会部門 シニアディレクター 佐藤潤一氏 進行：外国語学部 教授 アーナンダ・クマール 日時場所：6月24日(月) 14:50～16:20 ナゴヤドーム前キャンパス DN301
問い合わせ先	当日連絡先：担当者携帯 080-6516-6955 (山本)